

祝！神奈川県板金工業組合50周年に寄せて

藤沢板金工業組合（神奈川県板金工業組合藤沢支部）の歩み

藤沢板金工業組合（神奈川県板金工業組合藤沢支部）は昭和13年（1938年）高座郡藤澤銅工職組合として創立され、さらに翌年昭和14年（1939年）に発足した相州銅鐵板金工業組合（高座郡、鎌倉郡、津久井郡、愛甲郡）に賛同、昭和36年（1961年）湘南板金工業組合連合会を（藤沢、鎌倉、大船、逗子、葉山）設立、昭和42年（1967年）設立された神奈川県板金工業組合に加入し藤沢支部になりました。



歴代組合長

1938	昭和13年	初代組合長	金子清太郎
1945	昭和20年	2代	山口 関蔵
1955	昭和30年	3代	菊地原清八
1961	昭和36年	4代	江戸金治郎
1964	昭和39年	5代	守屋 要蔵
1969	昭和44年	6代	金子 重男
1974	昭和49年	7代	有田 幸二
1976	昭和51年	8代	大谷 芳雄
1984	昭和59年	9代	指旗 庇
1988	昭和63年	10代	金子 重男
1990	平成4年	11代	指旗 茂
1997	平成9年	12代	山口 正芳
2001	平成13年	13代	中田 福二
2007	平成19年	14代	萩原 敏男

藤沢支部は県板の青年部の活動においては歴代最多の3人の県板青年部部長（指旗、磯和、早川）を輩出しており、関東甲信越青年部の活動において一目置かれる存在の神奈川県板金青年部に尽力しております。

藤沢支部内の一年間の事業は、毎月1回の定例会（7日）8月は除く、毎年1月に賀詞交歓会、年1回の家族旅行、年度初めの4月に定例総会、5月の技能まつり（藤沢技能職組合連合会）6月のボウリング大会（藤沢市技能職団体連絡協議会）、年3回程度の講習会などを行っております。その他の事業は神奈川県板の年間事業に準じます。藤沢支部の年間事業で藤沢市周辺市民に一番好評を博している事業にふじさわ産業フェスタ、技能まつり（藤沢技能職組合連合会）に於ける人気事業『銅板表札づくり体験教室』です。パソコンによる書体の編集印刷で手書き書体とは違った大手メーカー注文加工製品に劣らぬ高品質かつ、お客様自身手作りによるオリジナリティあふれ高級感を併せ持った逸品が安価で手に入ると参加者が絶えません。

